

もちろん私も教員採用試験では面接を受けました。個人の見解ですが、広島試験には「パフパッカー杯」があり、私はそのパッカー杯での合格です。おそらくその年のパッカー受験者は私1人。特待生合格です。知らんけど、

自問自答

その22

広島市立己斐上中学校 進路通信

令和4年11月9日(水)
発行人: たまたま^{うらや}ポレ連れてレト行たら、犬のイベント
やって、たくさんへん犬。た、な、ん、や!! そ、こ、で、ポレの
妹にあたる犬に会う!! 顔そっくり!! カバーの



1つ目のグループに学べ!

まずは第一グループの皆さん、模擬面接お疲れ様でした。
ねっ、思いの外、緊張するでしょ。相手はよく知った本校の先生方、にも関わらず、です。本番は知らない先生方、緊張するのは当たり前。やはり練習しかないですね。

今回の自問自答は、私も各グループをちらほら見ていて気づいたことや、面接官の先生方がおっしゃっていたことを挙げてみますね。

- 話し終わったら「以上です。」など、つけてもいいんじゃないかな。どこで終わったかわかんないぞ〜。
- 初実践なので仕方ないこと(毎年同じだよ)だけど、みんなのは面接ではなく「暗唱テスト」(^_^;)
覚えたことを必死に思い出しながらの回答なんですね。これが練習を繰り返していくと、単なる暗唱ではなく、会話のキャッチボールになっていきます。
- 面接官によっては、順番に当てず「思いついた人から挙手で答えてください」パターンもあるぞ!!
- 普段の授業でも目立つよ。「爪・前髪の長い、または長すぎる」人。身だしなみの1つとして整えましょう。
- 元気がない。練習不足・準備不足からくる自信のなさが、元気のなさとなって表れています。やはり練習・準備はと〜っても大事。「準備がすべて」胸に刻んどけ。
- 志望校のこと・自分自身のこと、これを機に深く考えてみよう。「雰囲気良さそうで、先生方も面倒見が良さそうで、、、」って、それ、どこの学校もだいたいそうですけど(^_^;)
志望している学校の校訓、教育方針、知っていますか? あなたの希望とマッチしていますか? 入学してから「こんなハズでは(;_;)」という mismatch を避けるためにも、教育方針(教育目標)の確認を。
- あなたの強み、長所は何ですか? 日本人特有とも言われる「謙虚さ」を一旦横に置いて、「私を入学させないと損よ」ぐらいの気持ちでアピールしよう。自分が短所と思っているところも、言い方を変えるだけで長所に変身します。
例えば私には飽きっぽいところがあるのですが、言い方を変えれば「好奇心が旺盛で、色々なことに挑戦してみるところです」なんてね。ねっ、ウソは言っていない(^_^)
- ふわっとしたことばかりでは、相手の印象に残りません。具体的な話ができたらいいいね。単に「楽しかった」「学びました」「頑張りたいです」などなど。ふ〜ん、..、で? みたいな。
経験から具体的には何を、どんなことを学んだのですか? 高校に入って「頑張りたい」という人は多くいます。何をどう頑張るのですか? もっと言えば、それは何のため? 为什么呢。

1つの質問に対して、「なぜ」「何のために」を問い続けると、だんだん深い答え(核心)になっていきます。通信のタイトル「自問自答」を実践してください。面接官はプロです。回答の上手下手ではなく、こういう機会に「どれだけ深く考えてみたのか、練習してみたのか」という姿勢(人間性)を見抜きます。だってそういう人ならば、高校生活でも前向きに学ぶことができるだろうなあ、とわかるから(^_^)